

一般質問



動画視聴

自由民主党市議団
森 竜子 議員

新栄町駅前地区 市街地再開発事業の推進

問 事業の実現に向け、行政も指導・アドバイスという立場でなく一緒に取り組む必要があると思うが、見解は。

答 中心市街地の活性化につながる重要な事業であるため、早期に実現化の見通しをつけ、これまで以上に取組を加速させていきたい。

再発言 市長自らの動きに期待する。都市計画決定に向けた準備を今年度中に行い、新年度から始動を。

本市が目指す 動物園の将来像

問 施設整備基本計画の9月補正予算への計上が見送られたが、今後のスケジュールは。

答 早急に指定管理者との間で整備内容の見直しと事業費の圧縮を検討する。

整備スケジュールは遅れるが、動物園の魅力向上と来園者の増加等を実現するため、基本計画に掲げる施設整備を全力を挙げて進める。

再発言 経済波及効果がなければ、ただの投資で終わってしまう。目的を達成するまで責任を持って取り組み、スケジュールも極力当初に合わせることや、有利な財源の確保を要望する。



動画視聴

民主・護憲クラブ
櫻井 ちほる 議員

夏休み児童預かりモデル 事業継続と補助金の拡充を

問 学童保育所の待機児童解消を目的に行われた夏休み児童預かりモデル事業の令和6年度の利用状況は。

答 公募により3園で実施しており、合計で118名が利用している。

問 この事業は、働く保護者のニーズが高く、本市独自の子育て支援の取組で、全国的に誇れる事業だが、施設の光熱費等が大きな負担と聞く。補助金拡充の見直しを踏まえた事業継続についての見解は。

答 各事業者や利用者へのアンケートの集約後、分析等を行い、事業の継続や内容の見直し等を検討したい。

再発言 補助金の拡充と、事

業の継続を強く要望する。

まちなか再生アーバン デザインセンター (UDC)の新設

問 UDC設立及び活動支援に1,600万円が提案されているが、まちなか活性化におけるUDCの立ち位置は。

答 具体的なプロジェクトの実施主体ではなく、全体プロデュースの役割を想定。UDCが調整役を担い、官民で構成する実施チームが主体となってプロジェクトを進めていくことを想定している。



動画視聴

自由民主党市議団
光田 茂 議員

スポーツ・芸術・観光や 産業等の魅力発信による 「まちづくり」について

問 スポーツと芸術による交流人口と内需拡大のため、サッカー場やアーチェリー場の整備、緑地運動公園の全面改

修、青少年スポーツ合宿所の整備及び質の高い芸術鑑賞の場の設置が必要では。

答 サッカー場やアーチェリー場は、財源や場所等課題解決に向け検討を行う。緑地運動公園は、全面改修も含めた維持補修等を県に要望している。スポーツ合宿所は、学校跡地活用も視野に関係機関と協議を進めたい。芸術鑑賞（美術館）では、優れた作品の魅力に触れる機会を創出したい。

問 市全体を観光資源と考え、動物園の名称変更や園内回遊

カートの利用による魅力発信に加え、民間団体等と連携し、産業遺産と昭和レトロの魅力で観光客の誘致を拡大しては。

答 動物園を含め、今後も民間団体・事業者等を支援し、観光振興に取り組んでいく。

問 石炭館の名称をコール＆ケミカル・ミュージアムと変更し、石炭にゆかりのある企業紹介等で魅力を発信しては。

答 市内大手事業所と連携し、石炭産業から現在までの歴史等を紹介することで、館の魅力向上にも寄与すると考える。